

産業技術総合研究所 令和元年度 研究評価委員会（エレクトロニクス・製造領域）
議事要旨

1. 日時：令和2年3月27日（金）10:00－17:10

2. 場所：産業技術総合研究所 つくば中央第二事業所 2-1D 棟 8階大会議室(814室)

3. 議事

- (1) 開会挨拶
- (2) 委員等紹介・資料確認
- (3) 領域による説明（質疑含む）（議事進行：前川 禎通 評価委員長）
- (4) 総合討論・評価委員討議・講評（議事進行：前川 禎通 評価委員長）
- (5) 閉会挨拶

4. 議事概要

(1) 領域による説明と質疑応答

資料4、5に基づき、領域の概要と研究開発マネジメント、「橋渡し」のための研究開発（1）第4期中長期目標期間の実績成果のまとめ、（2）「橋渡し」につながる基礎研究（目的基礎研究）、（3）「橋渡し」研究前期における研究開発、（4）「橋渡し」研究後期における研究開発についての説明と質疑が行われた。

領域の概要と研究開発マネジメントに関する質疑応答は、研究センター・冠ラボ立ち上げ、知財マネジメント等についてであった。

第4期中長期目標期間の実績成果のまとめに関する質疑応答は、ロードマップ、マーケティング等についてであった。

「橋渡し」につながる基礎研究（目的基礎研究）に関する質疑応答は、グラフェン、ニューロモルフィック・コンピューティング等についてであった。

「橋渡し」研究前期における研究開発に関する質疑応答は、複合窒化物薄膜、センサー等についてであった。

「橋渡し」研究後期における研究開発に関する質疑応答は、シリコンフォトニクスデバイス、ロードマップ等についてであった。

(2) 現場見学会

「絶縁基板上グラフェン低温直接合成技術を用いた超高効率グラフェン平面電子源の開発と水素製造応用」「光パスネットワークの完全自動化に向けた、サイバーフォトリックプラットフォームコンソーシアム活動紹介」「フレキシブル電子デバイスの研究」の説明が行われた。

(3) 総合討論

説明全般について総合討論が行われた。

(4) 講評

評価委員長はじめ評価委員より講評が行われた。

5. 評価委員(敬称略、委員五十音順)

前川 禎通 理化学研究所 創発物性科学研究センター 特別顧問(評価委員長)

大柴 小枝子 京都工芸繊維大学 電気電子工学系 教授

小浦 節子 千葉工業大学 工学部 応用化学科 教授

安井 公治 三菱電機株式会社 F A システム事業本部 産業メカトロニクス事業部
技師長

渡辺 美代子 科学技術振興機構 副理事

6. 配布資料

資料 1: 議事次第

資料 2: 出席予定者

資料 3: 座席表

資料 4: 評価資料

資料 5: 説明資料

資料 6: 主な指標の情報

別添 1: 第 4 期中長期計画(抜粋)

別添 2: 平成 31 年度計画(抜粋)

別添 3: 評価項目及び評価方法